



News Release

(報道発表資料)

2024年7月8日

西日本電信電話株式会社宮崎支店

「さいと自動運転推進コンソーシアム」協定締結式について

西日本電信電話株式会社宮崎支店は、「デジタル田園都市の推進」に関する連携協定を締結している西都市のほか、宮崎交通株式会社、三和交通株式会社、株式会社日南、国立大学法人宮崎大学とコンソーシアムを組織し、国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）」を活用した自動運転 EV バス実証実験をより円滑に、より多くの成果を創出することを目的に関係組織とコンソーシアム協定を締結しました。

1. 締結に至った背景

全国において、地域交通の維持や、ドライバー不足等に関する社会課題が深刻化しています。そうした社会課題の解決策として、自動運転等のモビリティ技術を活用した持続可能な公共交通・物流の実現が急務な状況であるとの認識に立ち、自動運転等のモビリティの運行ルートを 2025 年度までに 50 か所以上、2027 年度までに 100 か所以上を開始する政府目標を掲げ、取り組みが進められているところです。

西都市では、コロナ禍でのバス利用者の減少や運転士不足、また、高齢者による自動車事故がニュースで取り上げられる中、自動車に頼らない新たな移動サービスの提供や公共交通のリ・デザインに率先して取り組む必要があると考えています。

このような背景のもと、今年度スタート予定である自動運転グリーンスローモビリティ実証実験を関連する 5 者と協力して実施することで、現在西都市が直面している社会課題に対し、産・学・官連携で取り組むことを目的に締結することとなりました。

2. コンソーシアム設立日

2024年7月2日（火）

3. 今後の展開

本コンソーシアムの設立を契機とし、本協定に基づく具体的な取り組みを進めることで、西都市における自動運転グリーンスローモビリティ実証実験を推進していきます。

* ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

【協定式の模様】



事業概要の説明



協定書への署名



横奥支店長の挨拶



協定締結後の記念撮影